

60 年前（昭和 40 年）の秋田 —モノや写真で思い出を語り合う会—

60 年ほど前に使われていた民具（秋田県立博物館の館蔵資料）は、その時代を生きていた方々にとっても懐かしい感情を呼び起こします。誰かとその思い出を語り合い、感情を共有し、身振り手振りで使い方を説明することは、脳の活性化につながります。これは、地域回想法と呼ばれます。地域回想法は、博物館など身近な地域の社会資源を活用して交流の機会をつくり、人の絆を育み、生き生きとした『町づくり』に貢献する社会参加を目指すものです。

また地域回想法は、ご自身の生活の歴史を次世代に伝える継承の場でもあります。伝える役割を担い、ご自分の人生を振り返り肯定的にとらえることによって、健やかで豊かな人生を歩み続けることを支援する、介護予防の手段の一つとなります。

今年度は昭和 40 年（1965）に焦点を当て、10 月 4 日（土）は昭和 40 年 1 月～6 月、11 月 22 日（土）は昭和 40 年 7 月～12 月の秋田についてスライドと実物資料で振り返ります。

日 時：令和 7 年 10 月 4 日（土）、11 月 22 日（土）

（両日とも 13 時 30 分～15 時）

会 場：秋田県立博物館 1 階 学習室

講 師：浅野 朝秋 氏（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 准教授）

定 員：10 名

※注意事項

定員（10 名）を超えた場合は抽選となります。抽選となった場合、1 週間以内を目安に落選の方のみに連絡いたします。事情により中止となる場合もございますので、ご了解ください。



（昭和 40 年国の重要文化財に指定された旧奈良家住宅）

お申し込み お問い合わせ先
秋田県立博物館 博物館教室担当宛て
電 話 018-873-4121
FAX 018-873-4123
e-mail info@akihaku.jp